

「いただきたい」と話した。

経産省は電子申請で手続きを迅速化し、最速で8日にも支給する方針。申請が困難な事業者向けには、月内をめどに支援窓口を順次設置。専用のコールセンターも設けて相談に応じる。

専用ホームページは (https://www.jizokuka-kufu.jp)。【高橋祐貴】

複合災害の備え 国民に呼びかけ

防災学術連携体

土木学会や日本建築学会など防災に関わる58学会で

「旅行を勧めるキャンペーンも、まずは観光業に携わっている事業者がいま生き残れる仕組みづくりに、お金出すべきではないでしょう

「は観光立国と言われてま数年です。インバウンド(訪

つくる「防災学術連携体」

は1日、新型コロナウイルスの感染が全国に拡大する中で自然災害が発生すれば感染爆発が起きる可能性が高くなるとして、感染症と自然災害の複合災害に備えることを求める緊急メッセージを発表した。2018年の西日本豪雨や昨年の台風19号など、近年は夏から秋にかけて水害や土砂災害に相次いで見舞われていることを踏まえ、「現実には複合災害発生の際に複合している。被害軽減のため、できることから備えを始めてください」と呼びかけた。

メッセージでは、感染リスクを考慮した避難として、避難所の数を増やす▽消毒液などの備品整備▽感染の疑いがある人がいる場合は隔離——など公的避難所のウイルス対策を、自治体関係者に求めた。市民に

「コロナ巡る発言」岡村さん番組で謝罪

お笑いコンビ「ナインティナイン」の岡村隆史さん(49)が1日未明のラジオ番組で、「コロナが明けたら美人さんが風俗嬢やります」と発言したことについて「多くの方が不自由な生活、苦しい状況にある中で大変な失言をしてしまいました」と改めて謝罪した。

岡村さんは同日のニッポン放送「ナインティナイン 岡村隆史のオールナイトニッポン」で、「(今は)笑わせるよりも、皆さんに寄り添う放送を届けるべきだった。20年以上ラジオをさせていただいて甘えていたのかもしれない」と話した。

岡村さんは4月24日の同番組で新型コロナウイルス感染拡大を巡り「コロナが明けたら、なかなかのかわいい人が、美人さんがお嬢(風俗嬢)やります」と語り、同29日に事務所のサイトで謝罪コメントを出した。

は、多くの人が集まる公的避難所では感染リスクがあるとして、知人宅への避難や自宅にとどまることなど

を検討するよう促した。また梅雨明け後には、熱中症で基礎体力が衰えるとウイルス感染の重症化リスクも高まるとして、扇風機や空調機器を早い時期から準備しておくことなどを提唱している。【三股智子】

■マドンナさん、検査で抗体確認

米歌手マドンナさん(61)は4月30日、インスタグラムに動画を投稿し、新型コロナウイルスの感染歴を調べる抗体検査の結果が陽性だったと明らかにした。検査を受けた日は不明だが、それ以前に新型コロナウイルスに感染していたことになる。

マドンナさんは動画で「先日受けた検査で、抗体を持っていることを発見したの」と説明。「だからあしたは、遠くまでドライブに行くわ。窓を開けて、新型コロナの空気を吸うの」と軽口をたたいた。世界保健機関(WHO)などは、抗体を持っていても2度目の感染を防げる確証はないとの見解を示している。【時事】

■米の映画祭で福永監督作品が特別賞

独立系映画を対象とする米ニューヨークの「第19回トライベッカ映画祭」国際・ナラティブ・コンペティション部門は29日(日本時間30日)、日本の福永壮志監督がアイヌを題材に製作した映画「AINU MOSIR」を審査員特別賞に選んだ。長編日本映画の同部門への出品と受賞は初めて。同映画祭は米俳優ロバート・デニーロさんらが2001年に起きた同時多発テロからの復興を願い、02年から開催している。